

## 推薦予定候補者に音楽家の三宅洋平氏を決定！

「緑の党 Greens Japan（共同代表：すぐろ奈緒ほか）」は、7月に行われる参議院選挙の推薦予定候補者（全国比例区）に音楽家の三宅洋平さんを決定しましたのでお知らせします。これで、予定候補者は10人になりました。候補者に関する詳しい情報は、以下のHPをご参照下さい。

[http://greens.gr.jp/member-senkyo/candidate\\_top/](http://greens.gr.jp/member-senkyo/candidate_top/)



### 【予定候補者のプロフィール】

・三宅洋平：1978年7月24日（34歳） ベルギー生まれ。音楽家。日本アーティスト有意識者会議（NAU）代表。（沖縄県国頭郡在住）

2002年から2009年まで、雑食的なレゲエ・ロックバンド”犬式 a.k.a.Doggystyle”のボーカル・ギターとしてアルバムを発表。日本のみならず、パリコレクションにおけるショーの生演奏などを担当、ロシアで行われた五輪招致イベント、ヨーロッパ・アジア、言語を問わず世界各地でライブ活動を行う。2010年 バンド”（仮）ALBATRUS”を結成。2011年3月東日本大震災を期に、東京から沖縄北部の本部町に居を移す。自然農やエネルギー自給を取り入れながら「新しくて懐かしい」ライフスタイルの模索に入る。

デビュー時よりライブやネットを通じて社会に対するメッセージを発し、国内の原発問題にも事故以前からアクティブに活動していた。そのため、2012年の衆議院選挙で立候補の打診を受けたことをきっかけに、保守的な日本社会の誤解と先入観をおそれず「政治に参加し、政治をアート」する姿勢を明確に打ち出す。アーティストが気さくに政治を語るネット番組“NAU（日本アーティスト有意識者会議）”の配信を開始。2012年12月、脱原発・反原発として立候補した俳優・山本太郎の街頭演説をゲリラライブ的にプロデュースするなど、オリジナルな政治参加を展開中。2013年3月、政治団体『日本アーティスト有意識者会議(略称 NAU)』を登録。「日本社会の価値観を多様にひらく」必要を感じ、7月に行われる参議院選挙への立候補を表明した。

### 【三宅洋平・政策9ヶ条】

- 1.文化を最大の輸出品に
- 2.復興から保障へ
- 3.除染から廃炉ビジネスへ
- 4.送電線から蓄電技術へ
- 5.消費増税から金融資産課税へ
- 6.大規模農業から家庭菜園へ
- 7.官僚主権から住民主権へ
- 8.破壊から再生の公共事業へ
- 9.憲法9条を世界遺産に

■お問い合わせ：郡山昌也（080-5184-2095）[masaya.koriyama@gmail.com](mailto:masaya.koriyama@gmail.com)

岡田哲扶（080-3902-1669）※三宅選対 [tto\\_okd1967@yahoo.co.jp](mailto:tto_okd1967@yahoo.co.jp)